

30. 木材等の付加価値向上・需要拡大対策 令和8年度予算概算要求額 1,610百万円（前年度 1,354百万円）

<対策のポイント>

非住宅分野等における国産材の需要拡大や付加価値向上、山村地域の賑わいや所得向上に向け、**J A S 構造材・C L T**等を活用した**木造化**、建築物**L C A**の制度化を見据えた木材利用による**温室効果ガス（G H G）排出削減効果の「見える化」**の促進、**木質バイオマスの利用環境整備**、**C L T**等の**輸出の促進**、**特用林産物の競争力強化**、**森林空間を活用した新たな産業や雇用を生み出す「森業」**の推進等の取組を支援します。

<事業目標>

国産材の供給・利用量の増加（34百万m³〔令和5年〕→ 42百万m³〔令和12年まで〕）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 建築用木材供給・利用強化対策

J A S 構造材・C L T等を活用した**木造化**、建築物**L C A**の制度化を見据えた木材利用による**温室効果ガス（G H G）排出削減効果の「見える化」**の促進、**合理的な木材価格の形成**による森林資源の循環利用に向けた木材供給体制構築、木材産業の**人材の確保**に向けた取組を支援します。

○ J A S 構造材・C L T 等による木造化



○ 木材利用の排出削減効果の「見える化」



2. 木材需要の創出・輸出力強化対策

木質バイオマスの利用環境整備、**C L T**等の**輸出の促進**、木材利用の**普及啓発**の推進、**合法伐採木材等の流通及び利用の促進**、生産性向上・新商品開発等を通じた**特用林産物の競争力強化**に向けた取組を支援します。

○ 木質バイオマスの利用環境整備



○ C L T 等の輸出の促進



3. 「森業」推進プロジェクト

森林空間利用に取り組む地域の**受入環境整備**、**企業の森林づくりをコーディネートする者の育成**や**J-クレジット制度の活用促進**に向けた**普及活動等**により「森業」の取組を支援するとともに、森林への理解醸成のため**国民参加の緑化運動**を推進します。

○ 新たな森林空間利用創出



○ 国民参加の緑化運動の推進



【お問い合わせ先】（1の事業）林野庁木材産業課（03-3502-8062）
（2の事業）林野庁木材利用課（03-6744-2120）
経営課（03-3502-8059）
（3の事業）林野庁森林利用課（03-3502-0048）

<事業の流れ>

